

閉鎖式パル輸液セット
(フィルター付)

(印刷後、薬剤部へ提出)

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID
患者氏名 @PATIENTNAME
診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力) 年 月 日

ビロイ+mFOLFOX 6				14日/1コース			
ビロイ		5-FU 急速静注 15分					
↓		↓					
I-LV							
L-OHP		5-FU CVポートより46h持続静注					
120分							
【参考】							
ビロイ		初回800mg/㎡		2回目以降400mg/㎡			
レボホリナート		200mg/㎡					
オキサリプラチン		85mg/㎡					
5-FU		急速静注:		400mg/㎡			
		持続静注:		2400mg/㎡			
【800mg/㎡投与時】				【400mg/㎡投与時】			
点滴速度				点滴速度			
投与開始～30分:75mL/h				投与開始～30分:38mL/h			
30分～60分:150mL/h				30分～60分:75mL/h			
60分以降:300mL/h				60分以降:150mL/h			
* 悪心・嘔吐発現時はビロイを30分中断する。							
* 30分経過後、症状が改善あれば1段階速度を落として再開する							

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

*メインルート、側管ともに点滴ポンプを使用すること。			
* day2～3デカドロン8mg内服			
day01(初回)			
療法プロトコル			
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用
Rp.2	生理食塩液	100ml	
	パロ/セトロン	1V	
	アロカリス	1V	
	デキサート	3A	
	ポララミン	1A	30分 点滴
Rp.3	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.4	生理食塩液	500ml	投与開始～30分:75mL/h
	生理食塩液	100ml	30分～60分:150mL/h
	注射用水	100ml	60分以降:300mL/h
	ビロイ	()mg	点滴
	* 全量600mlとする		
Rp.4'	生理食塩液	100ml	*ビロイ中断時に側管より開始
Rp.5	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.6	5%ブドウ糖	250ml	Rp.6とRp.7 同時に開始
	レボホリナート	()mg	
Rp.7	5%ブドウ糖	250ml	Rp.6とRp.7 同時に開始
	オキサリプラチン	()mg	
Rp.8	5%ブドウ糖	100ml	
	5-FU	()mg	15分で 急速静注
Rp.9	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.10	生理食塩液50ml	50ml★	
	5-FU	()mg	
	インフューザーポンプより 46時間持続		
Rp.11	生食注シリンジ	10ml	ポートフラッシュ
14病日に休薬完了			
*ビロイは薬剤部で全量600mlとなるよう調整する			
★(フリーコメント)生食で全量100mlにする→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する			
★5-FUが2500mg未満の場合は生食100mLにオーダー変更する			

*メインルート、側管ともに点滴ポンプを使用すること。			
* day2～3デカドロン8mg内服			
day01(2回目以降)			
療法プロトコル			
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用
Rp.2	生理食塩液	100ml	
	パロ/セトロン	1V	
	アロカリス	1V	
	デキサート	3A	
	ポララミン	1A	30分 点滴
Rp.3	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.4	生理食塩液	250ml	投与開始～30分:38mL/h
	生理食塩液	100ml	30分～60分:75mL/h
	注射用水	100ml	60分以降:150mL/h
	ビロイ	()mg	点滴
	* 全量300mlとする		
Rp.4'	生理食塩液	100ml	*ビロイ中断時に側管より開始
Rp.5	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.6	5%ブドウ糖	250ml	Rp.6とRp.7 同時に開始
	レボホリナート	()mg	
Rp.7	5%ブドウ糖	250ml	Rp.6とRp.7 同時に開始
	オキサリプラチン	()mg	
Rp.8	5%ブドウ糖	100ml	
	5-FU	()mg	15分で 急速静注
Rp.9	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.10	生理食塩液50ml	50ml★	
	5-FU	()mg	
	インフューザーポンプより 46時間持続		
Rp.11	生食注シリンジ	10ml	ポートフラッシュ
14病日に休薬完了			
*ビロイは薬剤部で全量300mlとなるよう調整する			
★(フリーコメント)生食で全量100mlにする→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する			
★5-FUが2500mg未満の場合は生食100mLにオーダー変更する			